

□ 要請番号 (JL52422A31)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|-----------|--------------|------|----|------|-------------------------------|
| マラウイ | G126 サッカー | 20～45 歳のみ | 個別 | 新規 | 2年 | ・ 2022/4 ・ 2023/1 ・ 2023/2 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

マラウイスポーツ評議会

2) 配属機関名 (日本語)

マラウイサッカー協会

3) 任地 (ブランタイヤ県ブランタイヤ) JICA事務所の所在地 (リロングウェ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マラウイサッカー協会。FIFAとも連携しマラウイ国内でのサッカー環境の改善や、マラウイのサッカーレベル向上を目的に活動しており、代表チームの運営や管理も行っている。職員数は約50名。
育成年代から質の高い指導を行うために、才能のある子どもを地方の拠点に集中させ教育や住まい、食事、トレーニングといった環境を整え、英才指導を行っていくといった計画も現在進行している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

マラウイサッカー協会では、国内でのサッカーの普及や競技力の向上、代表チームの運営等を行っている。代表選手たちの技術レベルは低くないが、他の代表チームでは当然のように行っている映像やデータを用いた戦術分析のノウハウがなく、自チームや相手チームの分析を一定レベル以上で行えないという現状がある。
そこで、サッカーの映像やデータを用いて戦術分析を行うことが出来る人材が求められている。その技術を現地スタッフに伝えることで、現地スタッフが自分達で分析を行うことが出来るよう、サポートすることが期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- マラウイ代表チームにおけるチーム分析
- 現地スタッフが自ら分析を行うことができるよう、分析方法やポイントなどを伝え、実践のサポートを行う。
- ヘッドコーチに対して戦術分析の結果を共有する
- 共有した分析結果を基に戦術の立案を現地スタッフと共に行う
- 戦術分析に限らず、雑務等を含めた協会の運営に必要な活動を行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

隊員個人のPC、人工芝グラウンド、ボール・マーカー等基本的な備品
必要な機材は配属先と相談の上購入

4) 配属先同僚及び活動対象者

サッカー協会職員(30代から50代)主に男性(若干名の女性)
コーチングスタッフ(30代から50代)男性
選手(一度の練習で25名程度)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(JFA・C級コーチライセンス) [学歴]：() 備考：

[性別]：(男性) 備考：スタッフ・選手すべて男性の為 [経験]：() 備考：

[参考情報]：

- ・サッカー戦術分析経験(2年以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(10～30℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(安定)

【特記事項】

生活の中で現地語(チェワ語)が必要となる場合があるため、赴任後の現地語学訓練で学習します。

【類似職種】